

# 予算決算委員会（全体会）記録

[後期全体会]

1 日 時 令和3年6月28日（月曜日）

開 会 午後 1時07分

閉 会 午後 1時16分

2 場 所 議 場

3 出席委員 37人

委員長 金 厚 有 豊

副委員長 佐 藤 則 寿

委 員 金 岡 貴 裕

// 藤 田 克 樹

// 柏 佳 枝

// 飯 山 勝 彦

// 織 田 伸 一

// 澤 田 和 秀

// 高 原 讓

// 田 辺 裕 三

// 豊 岡 達 郎

// 吉 田 修

// 久 保 大 憲

// 松 井 邦 人

// 金 谷 幸 則

委 員	泉	英	之
//	岡 部		享
//	竹 田		勝
//	上 野		蚩
//	舎 川	智	也
//	押 田	大	祐
//	江 西	照	康
//	高 田	真	里
//	東		篤
//	大 島		満
//	谷 口	寿	一
//	成 田	光	雄
//	松 尾		茂
//	尾 上	一	彦
//	橋 本	雅	雄
//	松 井	桂	将
//	横 野		昭
//	村 石		篤
//	鋪 田	博	紀
//	高 田	重	信
//	赤 星	ゆかり	
//	柞 山	数	男

4 欠席委員 0人

5 地方自治法第105条の規定により出席した者

議 長 高 道 秋 彦

## 6 職務のために出席した者

### 【議会事務局】

議事調査課長	野嶽	誠司
議事調査課長代理	中山	崇
議事調査課議事係長	酒井	優
議事調査課主査	熊谷	法子
議事調査課主事	北山	栞

## 7 会議の概要

委員長           ただいまから、予算決算委員会を開きます。  
本日の審査日程は、お手元に配付のとおりで  
あります。

これより、各分科会長の報告を求めます。  
まず、高田総務文教分科会長。

総務文教分科会長   総務文教分科会での審査につきまして、御報  
告いたします。

当分科会では、送付されました予算案件2件  
の審査を行いました。

以下、審査の概要を申し上げます。

議案第136号中、企画管理部所管分の富山  
市スマートシティ推進事業について申し上げ  
ます。

委員から、スマートシティは、今後、大変重  
要な施策になると考えており、本市の独自性  
を持った取組に期待している。

そのような中で、市民ニーズをどのように把  
握しようと考えているのかとの質問がありま  
した。

これに対し、当局から、庁内ワーキンググル  
ープのメンバーは庁内の中堅・若手職員で構  
成しており、日々の業務等を通じて市民ニー  
ズを得ることができると考えております。

また、C i Cにある共創拠点施設「S k e t c h L a b」には様々な職種の会員が約150名おられることから、そのような場でまちづくりについて話し合う機会をつくりたいと考えております。

加えて、市長の出前トークや、出前講座など、様々な機会を通して、住民の方の生の声を吸い上げ、推進本部にフィードバックできるようにしたいと考えておりますとの答弁がありました。

以上、総務文教分科会の分科会長報告といたします。

委員長 ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。  
質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 質疑なしと認めます。  
次に、成田厚生分科会長。

厚生分科会長 厚生分科会での審査につきまして御報告いたします。  
当分科会では、送付されました予算案件2件の審査を行いました。

以下、審査の概要を申し上げます。

議案第136号中、市民生活部所管分の自転車損害賠償責任保険加入促進事業について申し上げます。

委員から、自動車保険や火災保険に附帯された日常生活賠償特約において、自転車での事故が補償対象となっている場合、そのような保険も本事業の対象保険となるのか。

また、年額1人500円の補助金については、どのように対象者に支払う予定なのかとの質問がありました。

これに対し、当局から、自転車での事故を補償対象とする日常生活賠償特約が附帯された保険や民間の保険会社で自転車に特化した保険などが本事業の対象保険となります。

補助金の支払い方法につきましては、申請される際に振込先を記載していただき、口座に振り込むことを考えておりますとの答弁がありました。

以上、厚生分科会の分科会長報告といたします。

委員長

ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。

質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

質疑なしと認めます。

次に、押田経済環境分科会長。

経済環境分科会長

経済環境分科会での審査につきまして御報告いたします。

当分科会では、送付されました予算案件3件の審査を行いました。

以下、審査の概要を申し上げます。

初めに、議案第136号中、商工労働部所管分のキャッシュレス決済ポイント還元事業について申し上げます。

委員から、対象事業者の事業規模を問わない形で支援を行う理由は何かとの質問がありました。

これに対し当局から、今般のコロナ禍という特殊な状況の長期化や、規模が大きい事業者は多くの方を雇用しているということも考慮し、事業規模を問わない形といたしましたとの答弁がありました。

次に、同じく議案第136号中、商工労働部所管分の富山市内宿泊促進事業について申し上げます。

委員から、割引額を引き下げて、対象人数を増やすという考え方もあると思うが、市で想

定している割引額と対象人数は、どのような考えを基に決めたものなのかとの質問がありました。

これに対し当局から、昨年、2種類の割引額を設定してこの事業を実施した際は、割引額が大きいほうが利用率が高いという結果となりました。

その実績を踏まえ、今回は、割引額を引き下げて対象人数を増やすのではなく、この額に設定して、利用率の増加につなげたいと考えたものでありますとの答弁がありました。

以上、経済環境分科会の分科会長報告といたします。

委員長           ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。  
質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長           質疑なしと認めます。  
次に、竹田建設分科会長。

建設分科会長   建設分科会での審査につきまして御報告いたします。  
当分科会では、送付されました予算案件1件



の審査を行いました。

以下、審査の概要を申し上げます。

議案第136号中、建設部所管分のリフレッシュ事業について申し上げます。

委員から、事業の対象としている舗装補修の箇所について、担当課の職員が現地を見て決めているのか、それとも地域からの要望などによって決めているのかとの質問がありました。

これに対し、当局から、事業の対象箇所につきましては、通常業務での外出を含む職員のパトロールにおいて発見する場合や、地域住民の方々からの連絡により発覚する場合があります。

また、定期的に主要幹線道路のパトロールを行っている委託業者からも情報を得ており、その中で傷みの激しい箇所を補修の対象としておりますとの答弁がありました。

以上、建設分科会の分科会長報告といたします。

委員長

ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。

質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

質疑なしと認めます。

以上で、質疑は終結いたしました。

これより、議案第136号から議案第138号まで、及び議案第167号、以上4件を一括して、採決いたします。

各案件は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

御異議なしと認めます。

よって、各案件は原案可決されました。

これで、6月定例会の当委員会に付託されました全議案の審査は終了いたしました。

委員各位に御相談申し上げます。

委員長報告については、正・副委員長に御一任願いたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

それでは、そのように取り計らいます。

これをもって、令和3年6月定例会の予算決算委員会を閉会いたします。

令和3年6月定例会  
予算決算委員会（全体会）記録署名

委員長 金 厚 有 豊

副委員長 佐 藤 則 寿

署名委員 織 田 伸 一

署名委員 澤 田 和 秀